

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は製品に関する注意事項などを説明していますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。  
 詳細な内容はユーザーズマニュアルをご参照ください。ユーザーズマニュアルは弊社 Web ページ (<https://pc.logitec.co.jp/>) の製品ページよりダウンロードできます。

## 付属品の確認

- Android 堅牢タブレット (本体) 1 台
- 充電器 1 個
- ハンドストラップ 1 個
- クイックガイド (本書) 1 枚
- 保証書 1 枚

※付属の充電器は本製品以外では使用しないでください。

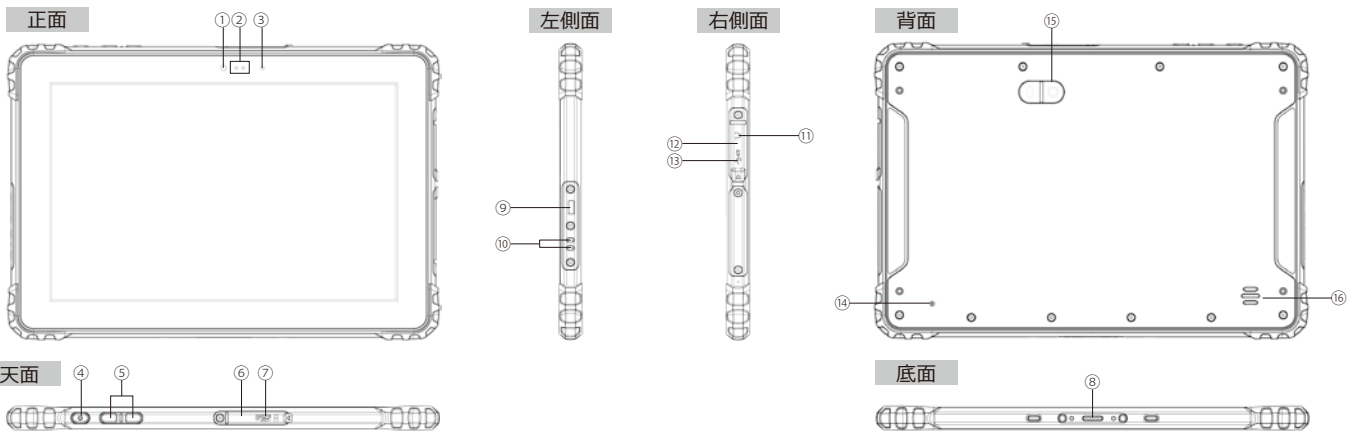
## 主な仕様

項目	LZ-AA10C/A1
CPU	MediaTek MTK6765
OS	Android 9.0 (Google Play 非対応)
メモリ	4GB
ストレージ	64GB
ディスプレイ	10.1 型ワイド 1920 x 1200
タッチ	静電容量方式タッチパネル (水濡れ、手袋操作対応)
内蔵カメラ	フロント: 500 万画素 / リア: 1300 万画素
スピーカー	1.1W、モノラル
バッテリー	9000mAh/3.8V (34.2Wh)
バッテリー駆動時間	約 14.5 時間 (JEITA2.0) ※1
無線 LAN	802.11 a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz)
LTE モジュール	搭載 (NTT ドコモ対応) ※2
Bluetooth	Bluetooth 4.2 Class2
センサー	加速度センサー、照度センサー
IO ポート	USB 2.0 (Type-C) ×1、nano SIM カードスロット ×1、ヘッドセット端子 ×1、microSD カードスロット ×1
動作環境 ※3	動作温度 (バッテリー駆動): -10℃ ~ +50℃
	動作温度 (AC アダプター接続): 0℃ ~ +40℃
	保存温度: -20℃ ~ +60℃
	湿度: 0% ~ 95% (ただし結露しないこと)
外形寸法	268 (W) × 183.6 (D) × 13.3 (H) mm

※1 JEITA バッテリー駆動時間測定法 (Ver.2.0) による測定時間。バッテリー駆動時間は、動作環境、液晶の輝度、システム設定により変動します。  
 バッテリー駆動時間測定環境については、次のアドレスをご覧ください。  
<https://pc.logitec.co.jp/qa/qa011.html>

※2 NTT ドコモとの契約およびデータプランに対応したプロバイダとの利用契約が必要です。  
 ※3 高温環境で継続的に使用すると製品寿命が短くなります。低温環境で使用する場合、起動に時間がかかったり、バッテリー駆動時間が短くなったりすることがあります。

## 各部の名称



- ① フロントカメラ
- ② 表示ランプ
- ③ 照度センサー
- ④ 電源ボタン
- ⑤ 音量ボタン
- ⑥ nano SIM カードスロット
- ⑦ Micro SD スロット
- ⑧ ドッキングコネクタ
- ⑨ セキュリティスロット
- ⑩ ストラップ取り付け穴
- ⑪ ヘッドホンジャック
- ⑫ リセットボタン
- ⑬ USB2.0 (Type-C) ポート
- ⑭ マイク
- ⑮ リアカメラ
- ⑯ スピーカー

## 取扱い上のご注意

- 本製品を正しく安全に使用するために
  - ・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
  - ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管してください。
- 表示について
  - ・この「取扱い上のご注意」では以下のような表示 (マーク) を使用して注意事項を説明しています。内容を理解してから、本文をお読みください。

※マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求めの販売店へご連絡いただくか、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

- 危険** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる可能性があります。
- 警告** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
- 注意** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
- 丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば左図のマークは分解を禁止することを意味します。
- 塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは AC アダプターのプラグをコンセントから抜かなければならないことを意味します。
- 三角のマークは何かに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。

## 危険 バッテリーに関する注意

- 火中に投入したり、加熱したりしない。  
 発熱・発火・破裂・爆発の原因になります。
- ぐきなど尖ったもので刺さない。また、衝撃を与えたり、分解改造をしない。  
 液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。
- 火のそばや炎天下、高温の場所での充電・使用・放置をしない。  
 液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。
- 対応温度・環境以外で充電しない。  
 対応温度・湿度範囲外の充電は液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

## 警告

- 万一、異常が発生した時。  
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて弊社テクニカルサポートにご相談ください。
  - 異物を入れない。  
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
- ※ 万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り弊社テクニカルサポートにご相談ください。
- 表示された電源で使用する。  
ACアダプターは必ず AC100V のコンセントに接続してください。
  - ACアダプターを大切に。  
ACアダプターは破損しないよう十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被覆が破れて感電や火災の原因となります。
  - 使用中は本体やアダプター・コードに長時間触れて使用しない。  
やけどや低温やけどの原因となります。



## 注意

- 充電器はなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。
- 充電器のコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。
- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用や保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用や保管は避けてください。
- 本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。(本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください。)揮発性の薬品(ベンジン・シンナーなど)を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。
- 本製品を長期間使用しない場合は、充電器のプラグをコンセントから抜いておいてください。
- 本製品を使用して、サウンドを再生する場合には、必ず最初に音量を最小にして、適切なレベルまで少しずつ上げてください。これを行わないと機器や聴覚に障害が発生する場合があります。特にヘッドフォンを使用する場合は、必ず最初にヘッドフォンを耳から離れた状態で音量を確認してください。
- LCD パネルは、膨大な数の薄膜トランジスタ(TFT)で構成されています。画面上で小数のドットの欠落、変色、発光が見られる事がありますが、これは、TFT 液晶技術に起因するもので、製品自体の欠陥によるものではありません。
- 本製品には、有寿命品が含まれております。LCD(液晶)パネル、バックライト、タッチパネル、バッテリー、コンデンサ、ACアダプター等の経時による劣化(輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加、感度低下、機能低下など)生じた場合は、保証期間でも有償修理とさせていただきます。
- 継続してご使用になる場合には、定期的なデータのバックアップ及びメンテナンス(有寿命品の交換、清掃)を行ってください。



## ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- ② 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡願います。
- ③ 本書に記載されている機種名やソフトウェアのバージョンは本書作成時の情報です。最新情報については、弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。
- ④ 本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容は、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
- ⑤ 本製品に保存したデータについては、理由を問わず一切の保証はいたしかねます。誤操作、落雷などの自然災害、経年劣化や不慮の事故等による製品故障に備え、重要なデータはあらかじめバックアップ(データの複製)をお願いします。
- ⑥ 本製品の仕様はお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。
- ⑦ 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等)への組み込み等は考慮していません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- ⑧ 本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関して弊社ではいかなる責任も負いかねます。また弊社では海外使用に関するサービス・サポートは一切行っておりません。
- ⑨ 本製品を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、弊社ではいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

## 本体使用上のご注意

- 本製品の耐衝撃落下性能、耐振動性能、防塵防滴性能は製品の無破損、無故障を保証するものではありません。
- 動作温度範囲内であっても、急激な温度変化にさらすと故障の原因になりますのでご注意ください。
- ACアダプターは必ず付属品をお使いください。付属品以外を使用しますと故障の原因になります。
- 本体のリセットボタンは、本体がフリーズし電源ボタンを押しても反応がない場合にのみ使用ください。むやみに使用すると故障の原因となります。また、リセットボタンを押すと日付・時刻がずれる場合があります。
- オプション品の取付や本体の固定でネジを使用する際は、マニュアルに記載のネジ径で、ネジ穴深さを超えない長さのネジを使用してください。ネジ穴深さを超えるネジを使用するとネジが本体内に突き抜け、破損する可能性があります。十分にご注意ください。
- オプション品の取付や本体の固定でネジを使用する際は、マニュアルに記載の推奨トルク値で締め付けてください。締付トルクが弱い場合は本体の脱落の可能性があります。また、締付トルクが強すぎる場合は本体を破損する可能性があります。十分にご注意ください。

## 保証と修理について

製品には保証書が添付されています。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡ししています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。
- 製品に関する技術的なお問い合わせ(テクニカルサポート)、修理受付窓口に関しては、製品添付の保証書に記載されています。

修理を依頼される場合

- 修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、別途保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、お客様のご要望により有償修理しています。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)の最低保有期間は、製品出荷後5年間です。(保有期間内でも、互換パーツでの修理や修理に代わって同等品へ交換する場合があります。)

## 廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

- ご使用の弊社製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。
- 本製品を廃棄する際、内蔵ストレージに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- 内蔵ストレージに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。内蔵ストレージ上のデータが第三者に流出することがないように全データの消去の対策をお願いします。また、内蔵ストレージ上のソフトウェアを消去することなく本製品を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。

- 電波に関する注意事項  
この機器の仕様周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただき、混乱回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電場干渉の事態が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。
- 4 法令により、無線 LAN の 5GHz 帯の 5.3GHz 帯を屋外で使用する事は禁止されています。5.2GHz 帯は条件付で屋外使用が可能です。